

## 経済建設 常任委員会

### イベント事業費

Q わいわいフェスティバル開催の経過とポートフェスティバルの今後は。

A わいわいフェスティバルは30年度も開催することが実行委員会で決定され、補正予算で増額補正を提案している。ポートフェスティバルは31年度開催へ向け、実行委員会で検討している。

観光課

### 分譲地の販売状況

Q 分譲区画の現状は。

A ナスパルタウンは全110区画で29年度売却区画は1区画である。30年度に4区画が売却済みで、残り販売区画は11区画。大山口南団地は全14区画で29年度売却区画は5区画で、完売となった。



残り11区画のナスパルタウン分譲地

建設課

### 大山自然歴史館



リニューアルでさらに満足度向上

9月12日～14日の3日間、所管する各課から平成29年度決算を中心に説明を受け審議した。14日、中山口農業集落排水処理場、獣肉解体処理施設建設現場、大雨による農地被害箇所(旧奈和・鉦戸)、大山自然歴史館の現地視察を行った。今年度リニューアルされた大山自然歴史館では映像で大山の歴史を見る事ができる仕組みや、トイレの洋式化や施設内説明の多言語化をはかることでインバウンドなど来訪者が利用しやすい施設となっている説明を受けた。

### 新規就農者へ支援

Q 新規就農者への支援策は。

A 早期の経営安定を図るため、就農後3年間を限度に就農応援交付金を交付している。29年度は新たに1人の申請があった。このほか、45歳未満の新規就農者に対して経営開始後5年間を限度に支援する補助金もある。さらなるPRをはかりたい。

農林水産課

### 農業者年金

Q 加入者数の現状は。

A 対象者リストを作成し促しているが、加入率は低い。より効果的なPRを検討し、改めて声かけをし、加入をしてもらえるよう改善していく。

農業委員会

### 公共下水の現状

Q 公共下水の接続率の推移と現状は。

A 29年度の接続率は79.9%で前年度比0.9ポイントの増加だが、人口減による対象人口の減で増加しているもの。人口減が進むなか、接続率だけで事業効果ははかれない。交付金などで施設の機能強化、統廃合で経費削減をはかることが課題だ。

水道課